

袋川緑地のサクラについての意見募集  
インターネットアンケート調査結果

- 1 調査の概要
- 2 回答者について
- 3 調査結果

令和6年7月

鳥取市企画推進部 秘書課広報室

## 1 調査の概要

- (1)調査の目的 袋川緑地は鳥取市内でも代表的な桜の名所となっているが、植樹後約70年経過し、枯れ枝や樹勢の衰え等の問題点が出てきている。これらの問題点を解決し、地域のシンボルになっている桜並木を後世に残していくために、本市で策定を検討している「袋川緑地サクラ管理計画」の検討材料とするため。
- (2)調査対象 令和6年度鳥取市広報モニター 103人
- (3)調査方法 インターネット上に設置したアンケートに回答
- (4)調査期間 令和6年6月24日(月)～6月30日(日)
- (5)回答者数 80人(回答率 77.7%)

## 2 回答者について

### ○年齢

	回答者数	回答者割合
10代	3	3.8%
20代	9	11.3%
30代	17	21.3%
40代	17	21.3%
50代	16	20.0%
60代	13	16.3%
70代	3	3.8%
80代	1	1.3%
90代	1	1.3%
合計	80	100.0%

### ○居住地

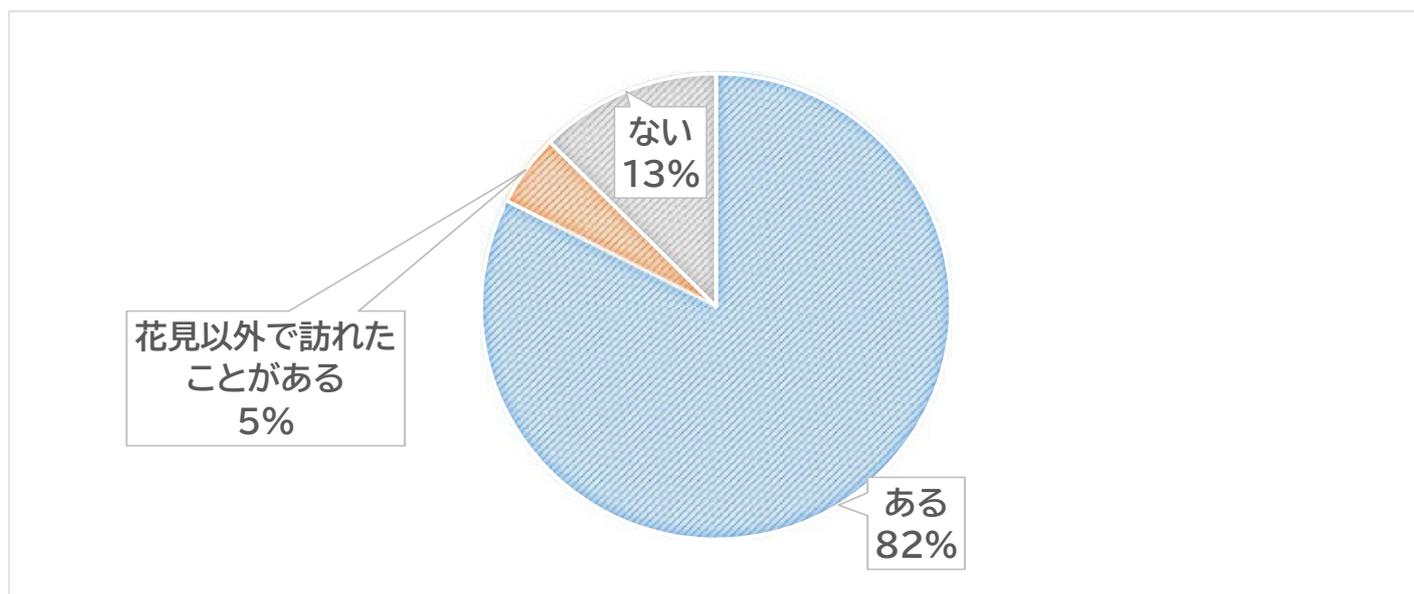
	回答者数	回答者割合
鳥取地域	66	82.5%
国府地域	4	5.0%
福部地域	2	2.5%
河原地域	2	2.5%
佐治地域	0	0.0%
気高地域	5	6.3%
鹿野地域	0	0.0%
青谷地域	1	1.3%
合計	80	100.0%

### ○性別

	回答者数	回答者割合
男性	21	26.3%
女性	57	71.3%
非回答	2	2.5%
合計	80	100%

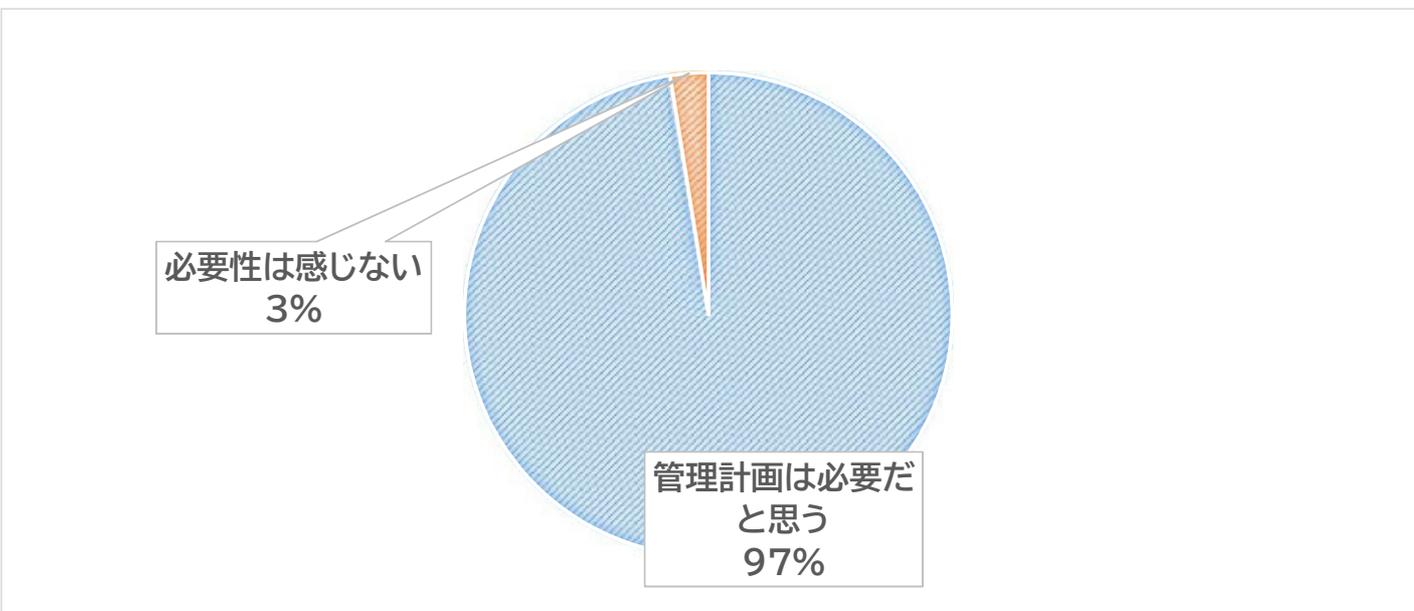
## 2 調査結果

### 問1 袋川緑地に花見に行ったことはありますか



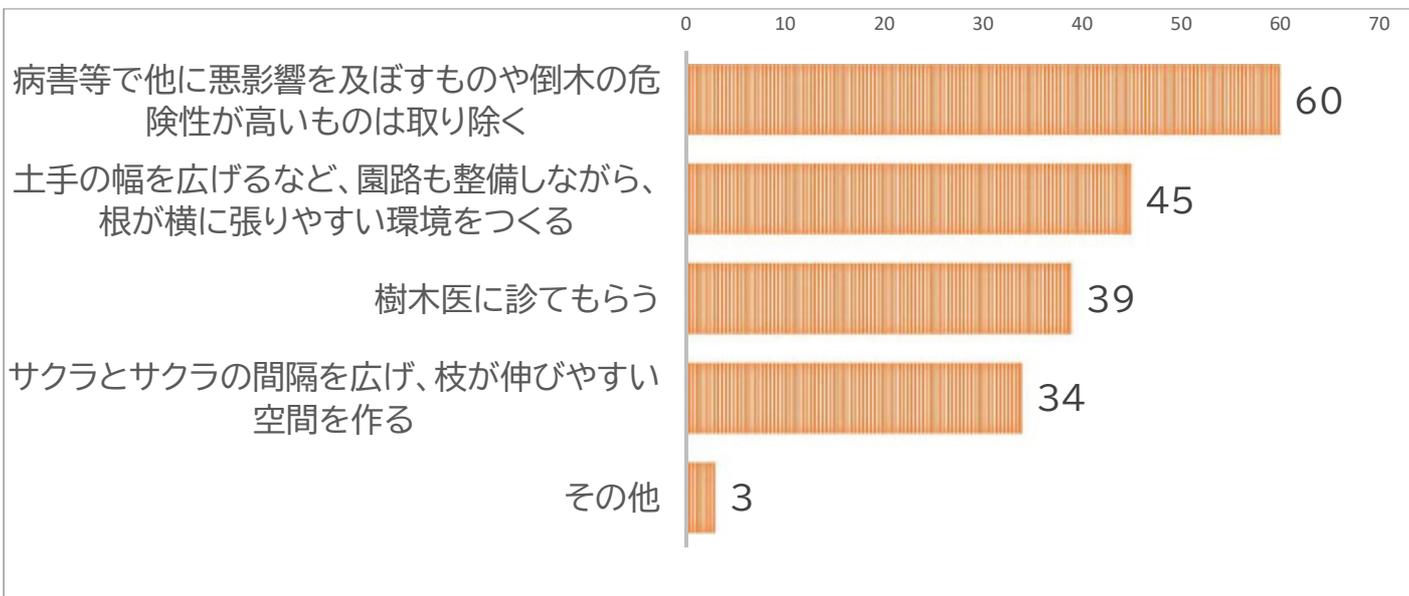
回答	
ある	66
花見以外で訪れたことがある	4
ない	10
合計	80

### 問2 サクラ管理計画を立てることについてどう思われますか



回答	
管理計画は必要だと思う	78
必要性は感じない	2
合計	80

### 問3 サクラ並木の保身に良いと思うことは何ですか（複数回答可）



回答	
病害等で他に悪影響を及ぼすものや倒木の危険性が高いものは取り除く	60
土手の幅を広げるなど、園路も整備しながら、根が横に張りやすい環境をつくる	45
樹木医に診てもらう	39
サクラとサクラの間隔を広げ、枝が伸びやすい空間を作る	34
その他	3
合計	181

#### ※その他(3件)の内容

- ・これらが保全のために良いのは当然で、やった方がいいと思うことなら理解出来る。
- ・袋川緑地用のソメイヨシノを他の場所で一定数育成しておき、適宜枯木・老木を更新するようにしてはいかがでしょうか。
- ・地域ボランティアをつくり、桜を見守る保全活動を行う。

### 問4 袋川緑地のサクラ・園路などに関することで上記以外のご意見がありましたら、ご自由にお書きください

回答は別紙のとおり

**問4 袋川緑地のサクラ・園路などに関することで上記以外のご意見がありましたら、ご自由にお書きください**

特になし。

毎年綺麗な桜が咲くので是非今後も美しい桜並木であって欲しいと願っています。

桜土手の桜は自分が植えたという父の話を小さい頃から聞いていました。その思いを知っているので、なるべく今ある木をそのまま残していただきたいですが、安全が脅かされるのであれば間隔を広げるなど植え替えも必要かと思えます。確かに歩道が隆起しており、ベビーカーや車椅子では通りにくいです。もし土手ごと修繕できるのであれば、歩道を広くすることは必須かと思えます。桜の木の管理について、あまり詳しいことを知らずすみません。

園路に自転車が入ってきて危ない時があるので、花見のときだけでも自転車が園路に入らないようにして欲しいです。袋川のサクラは、長い距離に渡ってサクラが続いていて鳥取の名物です。これからも変わらず毎年見られるように対策して欲しいです。

もうすでにされていたら申し訳ないですが。理解を得るための活動も必要では。桜並木の保全のためのクラウドファンディングや活動の様子を周知するメディアへの露出とか。  
福井市が行っているあかりプロジェクトのような市民参加型で、さまざまな団体に協力してもらうようなイベントをしながら募金活動も並行して行ってみたい。継続して管理していく資金集めや、周りへの理解を深めるため、観光や集客も絡めた  
(※途中で回答終了していました)

毎年のように花見を楽しみにしています。近年は車で、通りながらの花見をしたり、夜の花見もしています。色々な場所にあった桜も、伐採されていて、数が少なくなっていると感じます。沢山の方々が見に来られているので、減らさないで欲しいです。

保全について広く理解を得るために、広報、看板設置などを進める。

長年市民の誇り・憩いの場として定着している袋川の桜をきちんと管理計画を策定して管理することは大変意義のある事だと思います。ぜひ未来に残して欲しい財産です。

春だけでなく、年間を通して、市民の憩いの場になっています。これからの世代に受け継ぐため、サクラ管理計画を立て、計画的に樹木を管理して頂くことを希望します。

桜の時期になると必ず観に行く場所なので、これからも維持してもらいたいなと思います。道がぼこぼこしているとやはりベビーカーや小さな子、おじいちゃんおばあちゃんが歩くのに大変なので園路が綺麗になれば素敵だと思います。

病気などでない限り、サクラはできる限り保全してほしいなと思います。美しい桜の景観ももちろん大事ですが、桜が健全に成長して、長く愛されるような環境づくりであってほしいです。今年の春お花見した際に、桜並木沿いの歩道ですれ違いすらできない狭さのところがあったので、そのあたりも整備されると嬉しいです。

旧市内の老朽化した施設を廃止してその管理費を桜の保全に充てればよい。

根が出ていて車椅子の方や足の不自由な方が歩きにくいところがあったり向かいから歩いてくる人とすれ違うのがやっとな場所があったり気になっていた。桜祭りなど観光で人を呼ぶには桜の保全もしつつ安全面も重要と思う。

正直に言うと桜の季節だけ袋川沿いを通る。2kmある園路が整備されたら川沿いの散歩道となって桜の季節以外でも人が集まると思う。

袋川の土手の桜、久松山の桜は毎年春の欠かせない存在なので、管理保全は必要だと思います。土手を散歩される方もよく見かけるので根っこなどでつまづかないよう園路（歩道を作るなど）も必要かなと考えます。またゴミのポイ捨て、ペット散歩時の糞などの後始末など環境保護も同時に考える事も大切だなと思います。

倒木や病害等で取り除いた箇所には若木を植えて管理してもらったら、永久的に桜並木が続くと思います。

サクラは残すべきと思いますし、園路は根で盛り上がるものと想定し、補修用に定期的に補修費用を積立てる計画をされたらと思います。

毎年、桜がとても綺麗な袋川ですね、通る方が写メしてたりお花見をしています。

桜の季節には特に多くの人で賑わう鳥取市の大切な場所なので、この先も残していけるような取り組みをお願いしたいです。

袋川の桜土手はとても綺麗で心癒されます。桜の季節だけではなく、通年散歩等でも利用されるかたが多いと思います。ぜひ園路の整備も含め保全していただけたらと思います。

特にない

鳥取城のお堀と桜の整備のように、これを機に整備できるなら、今後を見据えて知識のある方を交え整備した方がいいと思う。

保全に合わせて、花見に行きやすい環境などの整備やイベントの検討もしていただければいいのかなと思います。

おおちだに公園でも以前倒木があり、古い樹木を管理しないと、事故が起きてからでは遅いと思う。一方で、桜並木が全く見えなくなってしまうのも寂しいと思う。桜の木を吟味して、寿命や虫害で倒木の可能性があるものは伐採しつつも、残せるものは残して欲しい。

桜土手の桜の生育を促す為に土手を拡幅する場合、土手横の車両通行を禁止するなど対策が必要だと思うが。建物に荷物を配送するトラック・自家用車などの車両の通行禁止をすることが難しい現状では、桜土手の拡幅・桜並木の永続的な景観維持ができないと思います。今後の方針として、桜土手横の車両通行を永続的に禁止して「袋側沿いの桜土手景観維持」を検討するか。車両通行量を付近に居住する市民・配送、宅配業者限定通行を許可（サンロードを通行できる車両を参考にして下さい。）個人的意見としては、袋川土手沿いの桜土手維持の為に土手沿いの車両通行止めをするべきだと思います。

今年の春旦那と初めて袋川にお花見に行きました。課題にあるように、病害を感じる木もありましたが桜がとっても綺麗で感動しました。鳥取市で1番手軽に素敵なお花見できるスポットだと思います。可能な範囲で毎年コツコツと桜並木を守る環境づくりを進めていくのが良いと思います。

桜を育てると同時に、桜の時期に桜を見られる環境作りも大切だと思います。簡単な言葉を使うと花見をするにあたり、駐車場やトイレや水場の整備、併せて駐車場の確保なども、同時進行で、開発して行く事が、必要になるのではと、思います。

毎年、花見スポットを再検索したり、見に行ってます。桜並木はぜひ残すべきです。ただ、スカスカなのも悲しいな、と思うので間隔をあけることが正しいのであれば間隔をあけたほうが良いと思いますが、あけなくていいなら、よこの間隔はそのままで川側へのびていくようにできたらきれいかな、と思います。

土手を広げることで歩きやすくなる以外にも風雨に強いベンチを置くことができれば高齢者の散歩もしやすいです。キッチンカースペースがあれば土日など出してもらいやすいかもしれません。また、京都のような自転車道(但し水害時のことを考慮したつくりで)を整備できれば昔の船の往来のように国府近くまで行けそうです。

袋川の桜が好きな人は周りにも多いです。でも近くに無料で停めてみにいけるような駐車場がないから、車で見ながら土手を通過するだけだという知人もいて、それは残念なことだと思います。立地上仕方ないかもしれませんが、その辺改善されたらもっと良いかもと思います。

市民の集える場所にしてほしい。

若桜橋にも、智頭橋のきなんせ広場のようスペースを作って、地元の人だけでなく観光に訪れた人たちもくつろげるエリアを作ってほしい。そうすれば、整備された桜並木を見に訪れる人がもっと増えると思うし、花見の時期以外にも人が集まり、まちなかがにぎやかになるのではないかと思います。

ベンチが古くなっているので、新しい座り心地の良い物にして欲しい。

花見の時期になると、遊歩道の真ん中に大きくレジャーシートを広げて花見をしている方達が一定数見受けられる。

花見の際のモラルに関する広報物の作成（もし既にある場合は、公式ラインや街頭ポスター等での周知）を行って頂ければ、より多くの人々が快適に花見をできるのではないかと思います。

駐車場がわからないので あまり行くことはないですが 車で通ったときにきれいなので どうにか守ってほしいです。

桜以外にも、季節によって色々な植物や生き物が生息できる多様性を重視した整備をして欲しい。

毎年楽しませて頂き感謝しています！

特に倒木の問題は全国で起きているので早急に樹木医にみてもらった方がいいと思う。また倒木しそうな木を取り除くことで桜と桜の間隔を空けることができ一石二鳥だと思う。

存在を知りませんでした…

去年に他府県から引っ越してきて、桜の情報を調べはしたものの、駅の北側のほうはあんまり行かない場所だったので。

鳥取、桜、とかでGoogle等で調べると確かにありました、袋川緑地の情報。

もうちょっと、広報などで表に出してきてくれるといいなあ…（めっちゃ宣伝しまくってたならすいません）

住んでいるのは駅南のほうなんですけど、結局のところ見に行った桜というのが

- ・桂見？のほうの桜（ヤマタのそば）
- ・とっとり花回廊

だったので…

行きやすい場所にあったなら、行きたかったです…

自分は日進小学校卒業です。授業でも何度か桜を見に行く事もありましたが桜並木の道につきましては自分が小学校の時代から早20年、道が改善しないなと思っておりました。もう少し道幅が広くなれば健常者のみならず身体に不自由がある方でも歩きやすく、車椅子も走りやすくなれば尚更いいと思います。

やはり鳥取市メイン通り、1番の桜並木です。私はもう少し、皆が楽しめる空間にして頂きたいです。

開花の時期はとても美しく心が癒されるので、整備しながら今後も残してほしい。

私の花見は毎年袋川です。土手が狭く根っこが出ている場所もあり広げて欲しいです。電線にかかっているのも気になります。倒木があれば事故につながるでしょうし、毎年綺麗な桜を愛でたいのでよろしくお願いします。

袋川の桜に魅力を感じたことは無いです。特定の近隣の人が見られるくらい。低所得者などへの福祉、インフラ整備など、より緊急性の高い課題に税金を使う方が良い。病害、根上がりなどの問題に対する最低限の対処は必要。

袋川の桜は鳥取大火以前からあったものもあり老木が多いのも事実です。ずっと市民の憩いの場所であることも考え、また街中にある貴重な観光資源でもあります。検討決断が遅いというのが私の指摘内容ですが、中心市街地活性化も踏まえ本気で取り組んでください。同時に河原の雑草対策もお願いします。もっと市民が集える場所になるはずですよ。

小さい頃より親しんでいたサクラ並木を今後も大切に残してほしいと思います。サクラは、春の満開の花もきれいですが、夏の新緑、秋の紅葉、冬の雪を身につけた枝の風景もきれいだと思っています。

鳥取駅から少し歩けば、楽しめるサクラの名所。もっとアピールしてもよいと思う大切な場所だと思います。

市民の憩いの場の一つとして定着している袋川の土手の桜は植え替えながらも残せたらいいのですが、。

遠方からわざわざ花見に行くには、駐車場に困る気がします。狭い場所で酒宴がやられている状況は見苦しいです。

誰もが快適に過ごせるよう、車椅子の利用が出来たり、駐車場の整備など。

安心、安全にお花見ができるといいと思います。子供が小さい頃は、お弁当を持って花見をしましたが、この年になると、ゆっくり歩きながら花見をしたいので、安全が一番です。

桜並木の保全・管理は重要です。市民の憩いの場となるからです。中長期にわたって袋川緑地の整備計画が大事であり、同時に河川の整備も行わなければなりません。